

明るい選挙の推進に取り組み続けて

見玉勝さん（桜町）が第21回参議院通常選挙に関する総務大臣表彰を受賞され、1月22日に県庁で行われた「明るい選挙推進県民大会」で表彰の伝達を受けました。

見玉さんは、平成7年5月、旧一の宮町選挙管理委員に就任してから現在に至るまで、旧一の宮町及び阿蘇市の選挙管理委員会委員長（委員）として尽力されてきました。

優れた手腕と指導力により数多くの選挙を執行されるとともに、明るい選挙の推進に積極的に取り組んでこられたことが認められ、今回の受賞に至りました。



地域の安心・安全のために



阿蘇市消防団出初め式が1月6日、農村公園あびかで開催され、団員や来賓など約680人が参加し、今年一年の地域の安心・安全を誓いました。

この日、市内12分団の団員633人と中通少年消防クラブ19人による分列行進が行われたあと、市長挨拶や団長訓示、来賓挨拶、勤続10年表彰（受賞者：38人）や退団者への感謝状贈呈（受賞者：93人）が行われました。

なお、市内における昨年の火災件数は31件で、その内訳は建物火災が14件、林野火災が6件、車両火災が2件、その他の火災が9件となっています。

阿蘇市公民館坂梨分館が熊本県優良公民館表彰を受賞

第52回熊本県公民館大会が「地域住民の暮らしと公民館の役割」をテーマに11月21日、熊本県立劇場で開催され、阿蘇市公民館坂梨分館（中川竹久館長）が平成19年度熊本県優良公民館表彰を受賞しました。館長や主事を中心として、地域住民と共に生涯学習の振興に努めてきたことが認められての受賞です。

主な活動として、保育園と公民館交流風船飛ばし（現在9回開催）、文化財の保存や文化意識の啓発のために石匠館（八代市東陽町）見学及び体力づくりも兼ねた3,333段の石段登り（美里町）挑戦（共に現在9回開催）、歌の大切さや楽しさを学んでもらうための日本童謡館音楽鑑賞やそば打ち体験活動（共に現在5回開催）を実施、清掃活動、朝のラジオ体操などを習慣にし、地域住民と共に地域の振興に積極的に活動されています。

また、当日は大会の実践発表の部で、阿蘇郡市を代表して、阿蘇市公民館古城分館の工藤館長と笹原主事が「古城分館活動について」と題し、活動の報告を行い、参加者から多くの賞賛を受けました。



▲中川館長（左）と志賀主事（中央）と日吉教育長